

令和5年度 北海道釧路湖陵高等学校 定時制課程 学校評価(自己評価)集計(1)

対象	今年度の目標	実践計画	評価の観点	評価 平均	評価の内訳			
					4	3	2	1
教務部	①総合的な探究の時間の内容を充実させ、他の教育活動との連携を高める。	①総合的な探究の時間の内容を適宜見直し、生徒の実態にあった活動ができるような体制の構築、計画作成を行う。	① 総合的な探究の時間の内容の充実、改善が図られた。	3.3	3	6	0	0
	② 生徒の意欲の向上につながる学習評価になるよう改善に取り組む。	②学習評価が生徒の意欲の向上につながる評価方法の研究に努めるとともに、指導の改善にもつながる評価になるようさらなる改善に取り組む。	② 生徒の学習状況の把握と授業評価を活用した授業改善が実施できた。	3.2	2	7	0	0
	③ I C T機器を活用した授業実践に取り組む。	③ ICT 機器を効果的に活用できるよう関係組織と協力して環境整備を行うと共に、実勢的な取り組みなどの情報収集に努め、よりわかりやすい授業実践が行えるよう支援する。	③ I C T機器の整備と授業への活用が推進された。	3.6	5	4	0	0
生徒指導部	①社会的資質や行動力を高めるための指導の充実を目指す。	①生徒の安全な学校生活を見守るための巡回指導や、基本的な生活習慣の確立に努める。	①-1 生徒は安定した学校生活を送れた。	3.3	3	6	0	0
			①-2 遅刻・欠席は減少した。	2.7	1	4	4	0
	②いじめの未然防止と望ましい人間関係の形成を図る。	②お互いの「人権」を尊重できるよう言動についても、粘り強い声かけを行う。	②-1 いじめの未然防止と早期発見に取り組めた。	3.7	6	3	0	0
			②-2 1人1人の違いをお互いが尊重しあえるよう意識させることができた。	3.2	3	5	1	0
	③教育相談など、教職員の生徒理解の深化に努める。	③教育相談の機会を積極的に活用し、全教職員が生徒理解に努める。	③-1 サポート会議を通じて情報共有できた。	3.7	6	3	0	0
			③-2 スクールカウンセラーと提携できた。	3.6	6	2	1	0
	④感染症対策を含む健康の保持・増進の充実に努め、合わせて自主的な生徒会活動を図る。	④コロナウイルス感染状況を(5 類移行後も)確認しながら、授業や行事に取り組ませる。	④-1 生徒会執行部による自主的な取り組みが見られた。	3.9	8	1	0	0
			④-2 学校行事を通じた協働する力の向上が見られた。	3.8	7	2	0	0
	⑤ネットトラブル防止など、情報端末の使用に関する指導に努める。	⑤ネットトラブル防止のため、啓蒙活動とパトロールを行う。	⑤ネットトラブルの件数は減少傾向にある。	3.6	5	4	0	0
	⑥防災や危機管理に関する生徒の意識の向上に努める。	⑥様々な機会を通じて危機管理に関する生徒の意識向上に努める。	⑥ 防災や危機管理に関する生徒の意識の向上は図れたか。	3.0	3	3	3	0

【評価】 4：とてもそう思う 3：すこしそう思う 2：あまりそう思わない 1：まったくそう思わない

令和5年度 北海道釧路湖陵高等学校 定時制課程 学校評価(自己評価)集計(2)

【評価】 4:とてもそう思う 3:すこしそう思う 2:あまりそう思わない 1:まったくそう思わない

	今年度の目標	実践計画	評価の観点	評価 平均	評価の内訳			
					4	3	2	1
進路指導部	①組織的・計画的なキャリア教育を実践し、勤労観と職業観を確立し主体的に進路を切り拓く力を育成する。	①計画に沿ったキャリア教育を全職員により組織的に実施するとともに、進路学習を充実させ主体的に自己の進路を考える機会を設ける。	①-1 キャリア教育計画に沿った指導が実施できた。	3.8	7	2	0	0
			①-2 事前・事後指導の充実が図れた。	3.7	6	3	0	0
			①-3 4学年の進路指導を適切に実施できた。	3.7	6	3	0	0
			①-4 三修制対象生徒の指導を学年と連携して適切に実施できた。	3.6	6	2	1	0
			①-5 各種調査、アンケートを実施し、次年度の改善に活かせる現状分析ができた。	3.3	4	4	1	0
	②進路学習の目的を理解させ、振り返りによる自己理解の深化と相互理解により協働できる力を育成する。	②目的を理解させ、振り返りにより自己理解を深めさせるとともに、グループ学習を通じて他者を理解し認め合い協働できる力を育む進路学習を実施する。	②-1 キャリアパスポートおよび進路のしおり、その他資料を活用した振り返りができた。	3.8	7	2	0	0
			②-2 グループ学習を通じて、他者と協働して課題解決する力が養われた。	3.4	4	5	0	0
	③学校外の教育資源を活用したキャリア教育の充実と支援を図る。	③企業や大学・短大・専門学校およびその他機関と連携した進路学習や進路指導支援を実施する。	③ 学校内外の教育資源を活用して、目標達成のための効果的な指導が実施できた。	3.6	5	4	0	0